関根 勇

1. 授業の概要(ねらい)

本講では、ICT(情報通信技術)産業とICT企業について実践的な講義を行います。21世紀に入って加速されるデジタル 化の流れは、単にICT企業だけでなく、全ての産業・企業に抜本的な変革を迫っています。一昨年、日本政府内ではデジタル庁が新設されましたが、スイスのビジネススクールIMDが毎年行っている世界各国のデジタル競争力調査では日本 は第28位(2021年)に甘んじており、デジタル化の遅れが日本経済の生産性低迷の大きな原因となっています。こ な中で、GAFAMを中心とした米国の巨大ICT企業は、ICT(デジタル技術)を最大限活用して企業価値を高め、様々な分 等でグローバル市場を席搾しつつあります。後期では、GAFAM(現AAAMM)かテスラ、ネットフリックスといったICT(デジタル技術)を活用して一気に市場を席巻した個別企業群に焦点をあて、ビジネスモデルの視点も交えながら、その成長のメカニズムを探っていきます。これに加え、本講の対象が主に3年生ということもあり、個別のICT企業研究に加えて、就活 の参考になるような、様々な企業情報を紹介したり、経済新聞に掲載された最新のビジネス時事問題を解説していきます。 授業の中では、「ICT企業研究」が60分、「知って得する企業情報」が30分といった時間配分で講義していきます。

2. 授業の到達目標

- ①ICT(デジタル技術)を活用した企業競争力強化(デジタルトランスフォーメーション)を具体的に説明できる。 ②GAFAM(AAAMM)等の米国等の巨大企業のビジネスモデルを理解し、その成長のメカニズムを説明できる。
- ③様々な業界の企業を知ることにより、就活の準備をすることができる。

3. 成績評価の方法および基準

- ・期末レポート(4つの設問):80点満点
- ・オンライン授業を題材にした中間レポート:20点満点
- ・QUIZへの回答: 20点満点(2点×10回)

合計120点満点で、これに授業への出席率や質問を通じた授業への貢献度等を加味いたします。

4. 教科書·参考文献

教科書

授業用テキストを毎回LMSにアップロードします。(履修生以外への転用・転載は厳禁)

関根勇 ビジネスモデルの経営学 共同文化社

参考文献

田中道昭 経営戦略4.0図鑑 SB Creative

スコット・ギャロウェイ GAFA ネクストステージ 東洋経済新報社

5. 準備学修の内容

・本講では、授業開始前にテキストをアップロードしますので、予習・復習に活用してください。また、必要に応じ関連新聞 記事を授業の中で配布しますので、必ず読んで復習してください。

6. その他履修上の注意事項

・疑問点や不明点があれば積極的に質問してください。授業で紹介できるような「良い質問」については、5点の加点対象 といたします。(但し、1人1問の加点を限度とする)

7. 授業内容

前期の復習及び後期の授業ガイダンス 【第1回】

知って得する企業情報①:企業個別情報の集め方

ビジネスモデルとは? 【第2回】

ICT企業のビジネスモデルの変遷とビジネスモデルの定石

知って得する企業情報②

アップル社のビジネスモデル 【第3回】 知って得する企業情報③

アマゾン・ドットコム社のビジネスモデル 【第4回】

知って得する業界別企業情報④

アルファベット社(グーグル)のビジネスモデル 【第5回】

知って得する企業情報⑤

メタ・プラットフォームズ社(旧フェイスブック)のビジネスモデル 【第6回】

知って得する企業情報⑥

マイクロソフト社のビジネスモデル 【第7回】

知って得する企業情報⑦

テスラ社のビジネスモデル 【第8回】

知って得する企業情報®

ネットフリックス社のビジネスモデル 【第9回】

知って得する企業情報⑨

NEXT GAFAの企業群(ユニコーン企業、Digital Disruptor 50企業等) 【第10回】

知って得する企業情報⑩

SDGs達成に貢献する企業群(フードテック企業、アグリテック企業等) 【第11回】 知って得する企業情報(1)

中国のICT企業群① 【第12回】

知って得する企業情報(2)

中国のICT企業群② 【第13回】 知って得する企業情報(3)

ICT企業のビジネスモデルのまとめとeビジネスの成功要因 【第14回】

なぜ日本からGAFAM(AAAMM)のようなICT企業がでなかったのか?

知って得する企業情報(4)

リモート授業:期末レポートの「4つの設問」解説 【第15回】